

## 世界の年平均気温の変化

8223036

栗山淳

グラフから読み取れることは、1991 年から 2021 年までの世界の年平均気温偏差を示しています。横軸は年、縦軸は $-1.5$  度から  $1.0$  度までの範囲です。グラフには、北半球、南半球、地球全体の偏差が示されています。グラフには、1991 年から 2000 年では世界の年平均気温は平年と比べて減少しているが、2000 年以降は平年と比べて増加していることがグラフから読み取れる。

また、2000 年以前は南半球のほうが北半球に比べて気温の変化が大きかったが、2000 年以降は南半球よりも北半球のほうが平年よりも気温の変化が大きくなっている。

この変化は地球温暖化における地球の温度上昇や氷河が溶けていることが主な要因だと思われる。